

# 幼稚園・保育士

K. S. さん (学校教育 幼児教育専攻)

京都市 保育士 合格

## 【はじめに】

私は大津市、長岡京市、京都市の3つの自治体の採用試験を受けました。各自治体によって採用人数、試験日、試験内容が異なる為、早いうちから自分の受ける可能性のある自治体の情報を集めておくことをお勧めします。(細かい試験内容に関しては、大学の実践論で配布していただける冊子や、先輩方の資料が参考になりました。)今回は私が内定を頂いた京都市の保育士採用試験とその対策を中心に紹介させていただきます。

## 【試験の流れと内容】

- 一次試験 [筆記] (9月25日、日曜日)
  - 教養試験(マーク式)
  - 専門試験(マーク式)
  - 小論文 お題『相手とコミュニケーションをとる際に大切にしていること』
- 一次試験 [体力・実技] (10月6日、木曜日) ※筆記試験合格者のみが受験可能
  - [体力試験] 握力/背筋力/上体起こし
  - [実技試験] ピアノ(課題曲事前配布、弾き歌い)/歌唱(初見)
- 二次試験(10月30日、日曜日)
  - 個人面接

## 【試験対策について】

●筆記試験：取り組んだ期間は4月～8、9月頃。参考書を何度も繰り返し解いていき、知識が身につくまで勉強しました。[教養試験]については『畑中敦子の数的処理』、『保育士採用試験短期集中マスター教養試験』、[専門試験]については『スイスイわかる保育士採用』、『保育士採用試験集中マスター専門試験』といった参考書をメインで使用し、先輩方から譲り受けたものや就職資料室・図書館に常備してある本も活用していました。

→ 専門試験の内容に関しては就職してからの保育に直接関わる知識でもあると言えます。自身の将来の為にもお気に入りの参考書を見つけ、線を引いたりノートにまとめたりしておくことをお勧めします。

●実技試験：取り組んだ期間は5月～10月頃。筆記試験や面接試験の練習の息抜きとしてピアノや歌の練習をしていました。ピアノや歌が苦手な人は「止まらず弾く・歌うこと」を目標に個人での練習に力を入れていました。得意な人は友達同士で演奏を聴き合い、「緊張感の中でも表情豊かに表現する」ということを目標に練習を重ねていました。

→ 『子どもたちが目の前にいることを想定して』『子どもと一緒に楽しく歌えるように』という視点で練習をすると良いと、先生方や現場の保育士の方々からアドバイスを頂くことが多くありました。このような視点が試験での評価や印象に繋がります。

●面接試験：取り組んだ期間は5月～10月頃。まず先輩方の資料や就活生向けのウェブサイトから情報を集め、面接で聞かれやすい質問事項をワードの表を使って一覧にまとめました。その後、項目に対する自分の考えをノートにまとめ、自分の言葉で思いを語れるようになるまで話す練習をしました。

→ ノートは自分の考えを書き出し、整理するためのものと、清書用の2冊を用意していました。各項目に対して自分なりの意見をよく考え、どう話せば相手に思いがよく伝わるかを考えながら文章構成を練っていくことをお勧めします。また、「語り方」によって相手が受ける印象や話の伝わり具合は大きく異なります。1人で練習するだけではなく、友達同士でお互いの面接をし、アドバイスをし合うのが良いと思います。

### 【後輩に向けて】

#### ●1～3回生のうちにできる準備について

1～3回生のうちにできる準備としては幼稚園・保育所等でのボランティアが自分自身の力になると感じます。幼稚園や保育園でのボランティアの中では、実際の子どもの姿に出会ったり、先生方の子どもたちへの関わり方や保育の視点を学ぶことができます。また、自分が子どもと関わる中で保育についての考えを深めることもできます。このような保育現場でのボランティア経験は、面接などの際にエピソードを踏まえて自分なりの意見を伝えることに繋がります。また、模擬保育や事例対応といった試験においても、子どもの姿や保育者の援助の在り方を思い出し、経験を踏まえながら自分の考えを表現できるようになります。採用試験の為に、そして将来の為に保育ボランティアを通して様々な経験を積み、考えたことや経験したことを記録に残しておくことをお勧めします。

#### ●試験対策についてのアドバイス

自分に合った方法で試験対策をすることが大切だと私は考えます。試験対策をする中では、話をする事、勉強、ピアノ等、人によってそれぞれ得意不得意があると思います。例えば私の場合は、人前で話をする事が苦手な部分がありました。初めは無理をして友達同士で面接対策をする日々が続いていましたが、それによってかえって自信を失い、その時点で受けた大津市の試験は上手くいくはずもありませんでした。その後、対策の方法を変え1人で面接練習を行うようになりました。自分のペースで落ち着いて話すことができたことで少しずつ自信が持てるようになり、その後に受けた京都市の試験では内定を頂くまでになりました。「～のような対策方法がいい」というアドバイスはたくさんありますが、肝心なことはその対策方法が今の自分に合っているのかということです。「このように対策しなければならない」という枠に囚われず、自分に合った対策方法は何なのかということを考えながら、自分の力を自分自身で引き出してほしいと考えます。辛いと感じることもあるとは思いますが、自分の夢を達成するため、より良い自分を求めて頑張してほしいなと思います。

## N. O. さん（学校教育 幼児教育専攻）

長岡京市保育士 合格

守山市幼保 合格

### 【はじめに】

私は幼い時から保育の仕事にあこがれていました。幼稚園も保育所もそれぞれ魅力的でどちらを第一志望にするのか悩みました。しかし、私は子どもが多く魅力を持っていることをこの4年間で感じ、そうした子ども達の成長により長く関われる保育所を選びました。また、遊びや学習だけでなく子どもの生活にも深くかかわっている保育所が私にとってやりがいを感じられるものとも思いました。自分が何に魅力を感じられるかを考えて進路選択をすることも大切だということを経験について考える中で学びました。

### 【守山市 一次試験（筆記試験）】

日時：7月24日（日） 場所：立命館守山中学・高校

内容：教養試験（120分）

大学入試センター試験くらいのレベルの問題と数的処理。

適性検査（15分）

性格診断みたいなもの。時間内にできなくても少々なら待ってもらえる。

専門試験（90分）

対策：教養試験、専門試験については問題集を参考に勉強しました。数的処理は早く正確に解けることが大切なので苦手なものは何度も練習しました。専門試験は覚えていなくて解けないので授業の内容も思い出しながらノートにまとめて覚えていきました。もう一つ受けていた長岡京市には教養試験がなかったので、重なっている専門試験の範囲と数的処理を重点的に行いました。

### 【守山市 一次試験（口述試験）】

日時：7月30日（土） 場所：守山市役所

内容：集団面接（5人ずつ）

質問を4つほど受けて答える。答える順番は決まっていない。受験番号順に5人ずつのグループなので、筆記試験の時にどんな人と同じグループになるのかなんとなくわかる。

- ・1分で自己紹介（挙手制）
- ・なぜ守山市で、公立の幼児教育職を選んだのか
- ・あなたの短所は何か また、それをどう直そうとしているか
- ・あなたが子どもの時に夢中になっていた遊びは何か

対策：保育士、幼稚園教諭を受ける人と一緒に、受験者と面接官を交代しながら勉強しました。お互いに改善点やよい所を評価したり質問に答える時間を計ったりしました。過去の質問と同じ内容が多かったので、過去問については答えられるようにしておくと思います。

### 【守山市 二次試験（実技試験）】

日時：8月31日（水） 場所：吉身公民館、幼稚園

内容：指導案（45分）

三年保育の4歳児（30人）の10月の活動で鬼ごっこをする。素話と手遊びを必ず入れて鬼ごっこの指導案（「主題」「ねらい」「子どもの姿」「保育者の行動」）を書く。子どもの様子はどんなものを想像しても良い。

造形（45分）

「〇〇しているロボット」をテーマに画用紙、新聞紙、紙テープなどを使って自立するロボットを作る。子どもだったらどんなロボットを作るかを考えながらつくる。私のロボットと一緒にプールや海で泳いで遊べるロボットというテーマでした。丸めた新聞紙を4つくらい円に並べて土台にし、その上に画用紙の立方体を乗せて体を作ったり顔を作ったりしました。

模擬保育（5分）

最初に書いた指導案から5分。手遊びと素話を必ず入れる。

ピアノ

自由曲（ツェルニー、ソナチネ以上）

初見…伏せた楽譜4枚から1枚えらんで弾く

ダンス（3分程度の曲）

2回曲を聞いて振付を考える。3回目が本番。

対策：受ける自治体が違っていても実技試験の内容が似ていることが多いので、保育士や幼稚園教諭を受ける人と一緒に練習しました。指導案は模擬保育の練習と一緒にテーマを考え実際に時間を計り、他の人に内容を確認してもらいました。今年は造形でしたが芸術分野で毎年何か出るらしく、壁面や貼り絵の年もありました。書店で保育士向けの雑誌を見ることもありましたが、深く考えず、自分が思うようにすればいいと思います。ピアノの初見は、簡単な楽譜を毎日一曲ずつ初見で弾いて練習しました。

【守山市 二次試験（個人面接）】

日時：9月17日（土） 場所：守山市役所

内容：個人面接（20～30分） エントリーシートの内容からも質問される。

- ・幼児教育を目指したきっかけとそのために努力したこと
- ・5領域とそれぞれをどう育てるか
- ・保護者から「うちの子をひいきに見てほしい」と言われたらどう対応するか など

対策：集団面接の練習と同じように、保育士や幼稚園教諭を受ける人と一緒に練習しました。

【長岡京市 一次試験】

日時：9月18日（日） 場所：YIC 京都（専門学校）

内容：SPI（70分）

言語分野（30分）

非言語分野（40分）

小論文（90分）

「子ども達の多面的な育ちを支える多様なネットワーク形成による子育て力のある地域社会づくりに向けて、地方自治体の取り組むべき課題と対応策についてあなたの考えを述べなさい」800字

専門試験（90分）

社会福祉、児童家庭福祉（社会的養護を含む）、保育の心理学、保育原理、保育内容、子どもの保健（精神保健を含む）

対策：守山市の試験対策とおおむね同じです。小論文は他の自治体の過去問も見ながら時間内に書けるように練習しました。SPIの言語分野は問題集と共に、知らない語はすぐに調べるなどして語彙を増やしました。非言語分野は数的処理の問題とほぼ同じです。

#### 【長岡京市 二次試験】

日時：10月30日（日） 場所：新田保育所

内容：素話（2分）

何歳、何人を対象にしているか決められる。自作の話でも既存の話でも良い。素話をした後質問を受ける。

テーマについて話す（面接のようなもの）

「環境（保育所保育指針における）について」

A) 環境を通じた保育の重要性、B) 子どもが自らかかわる環境について、C) 健康や安全などの保健的な環境について。D) 子どもが温かい雰囲気生き生きと活動する環境について、E) 人とのかかわりにおける環境の役割について

A～Eから一つ選んでそれに沿って話す。そのあと質問を受ける。

ピアノ（マラカス、タンバリンなどの打楽器もあり、ピアノを弾けなくてもそれを使って演奏して良い）

課題曲（その場で何を弾くのか言われる）…「とんぼのめがね」

自由曲…弾き歌い。楽譜が用意されておりそこから選べる。自前の楽譜でも良い（練習しておける）。

事例について答える

2つの子どもの事例があり、どちらかについてどう対応するか聞かれる。そのあと質問を受ける。

#### 【長岡京市 三次試験】

日時：11月20日（日）

場所：長岡京市役所

内容：個人面接

予め、高校から大学までの充実度をグラフにしたものを描いて持っていく。また、最初に面接カードを書く。それらの資料からも面接で質問される。

- ・自己紹介をしてください
- ・保育所、幼稚園のどちらにも実習に行っていますが、それぞれの良かったところと苦労したところは何ですか
- ・言うことを聞かない子どもがいたらどうやって叱りますか など

対策：今までの面接試験と同様、他の人と協力して面接練習をしました。

#### 【おわりに】

私は二つの自治体を受けました。2つの試験形態は同じではありませんでした。そのため試験対策では勉強する範囲が広く苦労しました。しかし努力したことは試験以外でも必ず生き

てくると信じて対策していました。保育士、幼稚園教諭の試験は実技の種類も多く、仲間と助け合う必要があります。友達と声を掛けあい予定を合わせて一緒に頑張ってもらいたいです。また、保育士、幼稚園教諭の試験情報は自分たちで積極的に集めなくてはなりません。こまめに市町村のホームページをチェックしたり同じ自治体を受ける人と声を掛け合ったりしていました。

就職活動では自分に向き合うことや試験対策などでストレスも多くありましたが試験対策の講座の先生や仲間とのつながりに助けられました。自分の周りの人が本当に大切だと思いました。焦ることもありますが、何を、今、すべきなのかはっきりさせて、着実にこなしていってください。保育士、幼稚園教諭の試験は長く、心が折れそうになることもあります。適度に息抜きをして、また先生になった自分をイメージして頑張ってください。皆さんの夢が叶うよう応援しています。

## 官公庁

C. H. さん (学校教育 社会専攻)

滋賀県庁 内定

### 【はじめに】

この就活体験記では、滋賀県庁の上級行政職についての体験を書きます。公務員試験は、試験種によって日程も、試験範囲も、審査方法も変わるので、希望の職種の試験日程、試験範囲や論文試験の有無などをあらかじめ調べておくと勉強が進めやすいです。

### 【公務員試験を受験する教育学部の方へ】

まず、大多数が教員を目指す教育学部で公務員を目指すということは、大変なことだと思います。学内ではあまり公務員試験の情報が得られず、どのように勉強したらいいのか、何を勉強したらいいのかわからないことだらけだと思います。そこで、学外のセミナーなどを調べてみることをお勧めします。近くの公務員予備校で、無料のセミナーをしていたり、他大学でも公務員セミナーが行われていたりします。問い合わせてみると、滋賀大生でも参加できることがあるので、それらに参加すると、公務員試験がより身近に感じられると思います。私も、予備校のセミナーや龍谷大学のセミナーに行き、勉強法や試験の仕組みを学びました。県庁や市役所が主催しているセミナーもありますので、いろいろ調べてみて下さい。

### 【予備校について】

場合によっては、予備校の利用も効果的だと思います。私も予備校に通い、勉強しました。利用した予備校はLECです。費用は30万円ほどかかり、高いと感じましたが、実際に予備校を利用して、専門・教養試験だけでなく面接、論文までカバーしてもらえること、ともに学ぶ仲間ができること、さらに、「高額なお金を払ってしまったのだから、合格するしかない」というプレッシャーがあることを考えると、高くはないのではと私は思いました。

予備校に行かなくても、時事問題対策や、面接、論文試験対策など一回きりの授業もあるので、短期で利用するという手でもよいと思います。

### 【県庁の志望理由】

私は小さいころから滋賀県の役に立つ仕事に就きたくて、その理由から教師を志し教育学部に入りました。しかし、副免許のために行った社会教育実習で、滋賀県庁で行っている取り組みに参加して、自分は学校教育ではなくて、社会教育に従事したいのだということに気づきました。さらに、実際に実習のときに県庁の方とお話をして、教育行政に直接関わりたい思いが強くなり、県庁志望に変更しました。

### 【私の就活の流れ】

3回生	10月	公務員試験の勉強を始めようと思い立ち、各セミナーに行きこれからの勉強の計画を立てる。予備校に通い始める。
	11月	試験勉強開始、まずは問題数の多い経済、憲法、行政法、民法からはじめる。

	1月	模試を受け始める。
	3月	県庁の説明会に参加。 全教科の学習が終わり、同じ問題集を繰り返し解く。出題頻度の高いものは文を暗記する気持ちで何度も見る。暗記事項は単語カードを使って覚える。
4回生	5月	論文、面接、集団討論の練習を始める。ノートを作って自分の考えをまとめる。滋賀についての情報収集も始める。 本番と同じ試験時間、問題数で練習し、時間配分を考える。
	5月	国税専門官 1次試験（専門・教養・専門記述）→合格
	6月	国家一般職 1次試験（専門・教養・論文）→不合格 滋賀県庁 1次試験（専門・教養・ES提出）→合格
	7月	滋賀県庁 1. 5次試験（面接）→合格 国税専門官 2次試験（面接）→合格、のちに内定辞退 大津市役所 1次試験（SPI）→合格 滋賀県庁 2次試験（論文・集団討論）→合格
	8月	滋賀県庁 2次試験（面接）→合格、内定 大津市役所 2次試験（面接）→合格、のちに3次試験辞退 国立大学法人 1次試験（教養）→合格、のちに2次試験辞退

公務員試験では、併願することが基本です。就く気が無い職でも練習として受けたほうが良いと思います。いくつかの試験や模試を受けて、滋賀県庁の問題レベルはそれほど高くないと感じました。試験の難しさだけなら、国税や国家などの方が難しいと思います。試験レベルの話ですが、大津市はSPI、国立大学法人は教養のみなので、県庁とレベルを比べるのは難しいです。勉強量だけなら、SPIや教養のみのほうが少なくて簡単です。

#### 【筆記試験の勉強について】

勉強は、専門試験を中心に行いました。公務員試験は、どれだけ簡単な問題でも難しい問題でも同じ1点なので、わからないものは潔く捨てて、わかる教科を確実に解けるようにと考えて勉強しました。教科によって出題数が違うので、調べておくと勉強がしやすいです。教養試験は、滋賀県庁では選択問題なので、苦手な理系科目は一切勉強していません。全体的に高校時代の復習のようなものなので勉強しやすいと思います。数的処理は、問題にパターンがあるので、そのパターンを覚えられるまで何度も解きました。

#### 【滋賀県庁の試験について】

##### 1・5次試験・・・

筆記試験合格者に対して行われる面接試験です。ESは1次試験時に提出なので注意してください。内容は、「ここ2、3年で頑張ったこと、成果があったこと」についてです。ESには、「自分がどのような環境で、どのような役割であったか」「その環境をどのようにして改善し、結果どのような利点があったか」「その際自分が苦労したこと、工夫したことは何なのか」「活動を通して自分が生かされた、または得た力は何だったのか」ということをアピールするとよい



と思います。この試験では、「現場で役に立つような人物か」「わかりやすく場面を説明できるか」が試されています。端的にわかりやすく説明する練習をすること、公務員の現場を意識したエピソードを選択することを重視するとよいと思います。

#### 論文試験・・・

私が書いたテーマは「滋賀県への移住政策について」でした。論文を書くにあたっては、段落構成が大切だと思います。私は、①滋賀県の人口分布の現状②移住政策の必要性③具体的な政策④その政策を実現した際に課題となることとその解決案⑤まとめ、自分の移住政策への意気込みという構成で書きました。対策は、ノートを防災、教育、子育てなど分野に分けて、それぞれに調べたことや自分が考えた政策を書き込むことで知識をまとめました。また、ほかの人が書いた論文を読んで段落構成や使いやすい言い回しを学ぶのもよい練習になると思います。

#### 集団討論・・・

私のグループは7人での討論でした。役割は、司会、書記、タイムキーパーでした。私は何の役割もしなかったです。テーマは、「滋賀県で家庭を持ってもらうには」でした。集団討論で大切なことは、自分がいかに物知りか示すことや、相手の意見を論破することではなく、周りとの協調性を大切にして、より良い解決策を模索することです。自分の意見をわかりやすく伝え、ほかの人の意見にも気を遣う姿勢が評価されるのだと思います。「〇〇さんが発言されておられません、〇〇さんの意見も聞きたいのですがいかがでしょうか」という気づかいや、「皆さんの意見をまとめると——ということでしょうか」という発言ができるの良いのではないかと思います。

#### 面接試験・・・

面接試験では、自分の就きたい部署について詳しく聞かれました。「なぜその部署に行きたいのか」「既存の政策で印象に残っている政策はあるか」「その分野について、現在の課題は何か、そしてどのようにしたら解決できるか」などです。また、滋賀県の質問もされました。「なぜ、ほかの県や市役所ではなく滋賀県庁を選んだのか」「滋賀の特にどこが好きなのか」「どのようにしたら滋賀の良さが伝わると思うか」などです。面接を受けて感じたことは、滋賀県の観光や名産などの有名な知識だけでなく、力を入れている政策や抱えている課題とその現状まで詳しく調べておくべきだということです。自分の行きたい部署の取り組みは特に詳しく調べておくとよいと感じました。

#### 【さいごに】

ここまで簡単に滋賀県庁の試験について書きましたが、私が試験を受けて感じたのは、人柄をととても見られているということです。自分の強みはどこか、自分はどんなことができるか、なにが好きなのか、など、自分のことをきちんと見つめ直して、整理してみると、面接で話しやすいと思います。

公務員試験の教科数は20教科を超え、はじめ見てみると膨大な量のように思えます。しかし、きちんと計画を立てて勉強すれば、半年程度の勉強期間でも十分に対策ができます。大学内にとどまっているだけでは十分な情報が得られないと思うので、自ら行動する力も大事です。孤独な戦いになるかもしれませんが、頑張ってください。

## K. I. さん (学校教育 国語科専攻)

### 草津市役所 合格

#### 【内定までの流れ】

(3回生)

公務員試験に関する情報を集める・筆記試験勉強(主に教養)

(4回生)

4、5月 筆記試験勉強(教養・専門)

6月 国家一般職1次試験(筆記)→不合格

京都府庁1次試験(筆記)→合格

7月 草津市役所1次試験(筆記)→合格

8月 京都府庁2次試験(集団討論、個人面接)→不合格

国立大学法人1次試験(筆記)→合格

9月 草津市役所2次試験(集団面接)→合格

企業面接→内定1社

国立大学法人(集団面接)→合格

10月 国立大学法人試験(個人面接)→不合格／(集団面接)→合格後辞退

草津市役所3次試験(個人面接)→合格

#### 【試験内容・勉強法】

##### 筆記試験

(内容) 公務員の筆記試験では、教養試験と専門試験という二種類の試験が課されます。自治体や職種によっては教養試験のみというところや、同じ教養・専門試験でも、出題される科目が異なるところもあるので、目指す自治体・職種については早くに調べ、自分に合った勉強計画を立てておく必要があるかと思います。

(勉強法) 筆記試験の勉強では、過去問を繰り返し解くことが一番の勉強法になるかと考えています。様々な科目の過去問がまとめて掲載されているものもありますが、行政法や民法といったあまり馴染みのない科目については、科目ごとの参考書を買うと良いと思います。参考書に関しては自分に合ったものを選んでいただきたいですが、もし悩んだときは、過去問中心のものを使い、とにかく手を動かしてみることをおすすめします。私の場合は、各参考書の過去問について一周目はノートに解き、二周目は読んで問題を解き、三周目は、二周目でわからなかった問題だけもう一度解き直しました。

##### 集団面接

(内容) 私が受けた集団面接は、4～6人で行われるものでした。志望動機が各々に聞かれるところもあれば、個人に対する質問は省略し、行政など全体にかかる質問のみを行うところもありました。それぞれの質問は、個人面接と大きく異なるということはありませんでしたが、答えにさらに質問をされることは比較的少なかったように思います。

(勉強法) 個人面接の欄に併せて。

##### 個人面接

(内容) 志望動機、長所短所など基本的なことから、本当に思いもよらない質問まで、幅広く問われます。時間は10分～30分が主でした。一つの質問に関して、繰り返し繰り返し問いを重ねられることもあります。

(勉強法)「習うより慣れよ」が至言です。無論、基本的な質問に関しては準備する必要があります。自身のことに関してはもちろん、その自治体については、HP や広報を通じて、可能な限りの知識を蓄え、準備をします。ですが、どんなに内容が頭のなかにあっても、そこから必要な事柄を咄嗟に探り当て、言葉にすることは、繰り返すことでしか身につかないことに思います。友だちや家族と練習することも良いですが、出来れば企業の面接などにも足を伸ばし「本物の緊張感」での面接の経験を重ねてから本命に臨んでください。

#### 【勉強や試験を通じて】

私はとにかく動き出しが遅かったので、勉強については正直後悔していることも多々あります。そんな私からまず伝えたいことは、勉強への取り掛かりは、可能な限り早く始めてくださいということです。何度も目にされたことだとは思いますが、公務員の筆記試験の範囲は非常に広いです。早くに取り組み始めることを前提にしている参考書でも、網羅することはできないとしています。遅くなるほど切り捨てる科目も多くなり、繰り返す時間もなくなっていくでしょう。勉強の不足はそれそのものも避けたいことですが、加えて試験当日の安心感を損ないます。自分ならできるという安心感と自信の有無は結果を左右する大きな要素です。私のように当日不安にペンを握るのでなく、後輩のみなさんには自信とともに試験に臨んでいただきたいと切実に思います。また、筆記試験だけでなく、面接にも予想以上の時間が掛かると考えておいてください。どんなに話すことが得意でも、受験先の自治体に関する質問は、知らなければ答えられません。自治体については、調べても調べても果てがないのが実際です。だからこそ、長く時間を充てれば充てるほど、確実に多くの知識を得られます。筆記試験の勉強に足を取られ、面接の準備は疎かになってしまいがちですが、後者の比重のほうが大きい自治体も多くあります。「面接の準備」もしっかりと組み込んで、勉強のスケジュールとしてください。

ここ教育学部において教員ではない公務員を目指す過程では、孤独を感じることも少なくないと思います。私もそうでした。厳しいことですが、教育学部を選んで入学して、そのうえで教員とは異なる進路を選んだ以上、受け入れなければならない孤独です。ですが、その「孤独」に耳を傾け、相談に乗ってくれる人は必ずいます。私の場合は、家族やゼミの先生、教務の方がそうでした。孤独な戦いだから一人で頑張りつづけなければならないということは決してなく、そうした人と話し、偶にはテレビを見たり、少し多く寝てみたり、美味しいものを食べてください。孤独の処し方というものを、自分で見つけていただければと思います。みなさんが希望の職に就けることを、切に願っています。